

2017.3.25(土)14:00~16:00

月例会企画

宇都宮裕章 & さいとうさとみ

言語教育を生態学的に考える その2

—「にほんごのたび ver.2.0」より—

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 22号館 715教室

話題提供者：宇都宮裕章さん(静岡大学)

齋藤智美さん(早稲田大学)

参加費：無料

予約：不要(当日、直接会場にお越しください。)

ことばの学習を生態学的に捉えるとは、どういうことだろうか。2016年7月9日行われた「言語教育を生態学的に考える」では、宇都宮さん、さいとうさんからの話題提供をもとに、「生態学的な観点で捉えることにより、言語教育実践がどのように変わっていくか」等に関し、やりとりしました。今回は、その第二弾として、ひとつの活動「にほんごのたび ver.2.0」で観察されたことを素材に、ことばの環境、ことばのアフォーダンス、関係性、という生態について考えます。